

全体スケジュール(平成22年度～平成26年度)

	教育	キャリア支援
平成22年12月	就業力向上事業全体計画策定 フレッシュマン・セミナー FD研修	OB・OG企業調査準備、個別指導 キャリアカウンセリング キャリアシート
平成23年3月	フレッシュマン・スキル・セミナー 教科書作成 フレッシュマン・フィールド・セミナー プログラム策定	OB・OG企業調査の実施
年度評価		
4月	フレッシュマン・スキル・セミナー開始 ピアサポーター研修 ピアサポートの開始	OB・OG企業調査のデータ集計、分析 キャリアカウンセリング キャリアシート
	フレッシュマン・セミナー FD研修	OB・OG企業調査の実施
10月	フレッシュマン・フィールド・セミナー開始	
平成24年2月	海外企業研修の実施準備	
3月	海外企業研修の実施	適応困難者カウンセリング実施・個別指導
年度評価		
平成24年度～25年度	同様に実施する	同様に実施する
平成26年度	同様に実施する	同様に実施する
最終事業評価		

GPとは…

文部科学省では、各大学等が実施する教育改革の取組の中から、優れた取組を選び、支援するとともに、その取組について広く社会に情報提供を行うことにより、他の大学等が選ばれた取組を参考にしながら、教育改革に取り組むことを促進し、大学教育改革をすすめています。この「優れた取組」を「Good Practice」、略して「GP」と呼んでいます。

「学修と就業の一貫性を構築するキャリア教育」プログラムは、平成22年度文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」(就業力GP)に選定された「優れた取組」(GP)のひとつです。



〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2
TEL 0855-24-2202 / FAX 0855-23-7352 / URL <http://www.u-shimane.ac.jp>

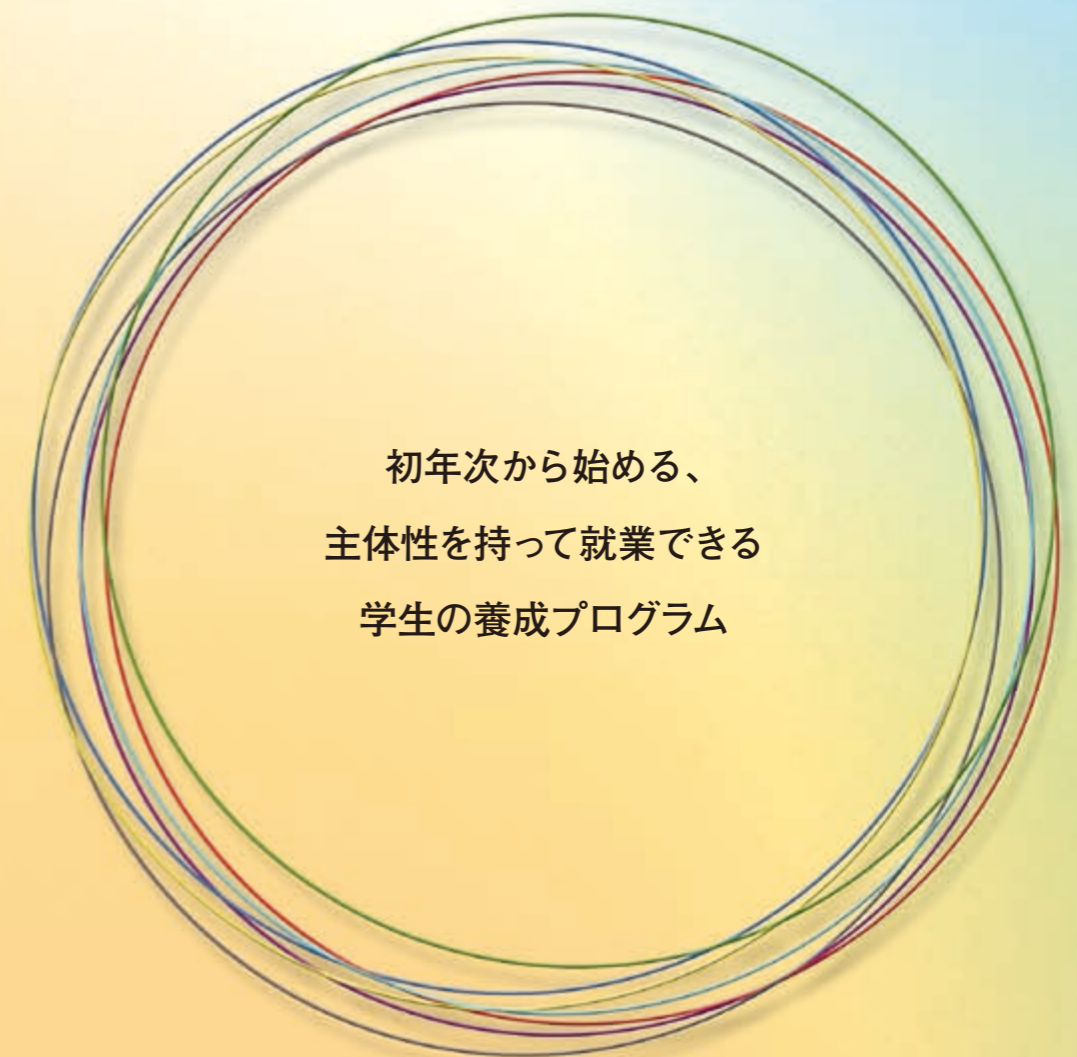
島根県立大学 総合政策学部

文部科学省 平成22年度「大学生の就業力育成支援事業」採択

就業力 GP
Good Practice

学修と就業の一貫性を構築するキャリア教育

The University of Shimane



選定取組の概要

本取組は、初年次から地域の職業人と接し、自らの学修目的を明確化することで、自らが望んだ職業に就く能力を学生に身につけさせることが目的です。教育面においては、初年次春学期の「フレッシュマン・スキル・セミナー」に続き、秋学期に学生を社会の「現場」(行政/地方自治/経済・経営/中山間地域/地域と国際/文化・伝統)に連れ出し、現実と触れさせることで、課題と学びの目標を探究させる学修システム「フレッシュマン・フィールド・セミナー」を実施します。セミナーの実施にあたっては、研修を受けた上級生をピアサポーターとして活用する「初年次ピアサポート制度」を取り入れます。また、海外における日本企業の事業展開を学修するための「海外企業研修」を実施します。

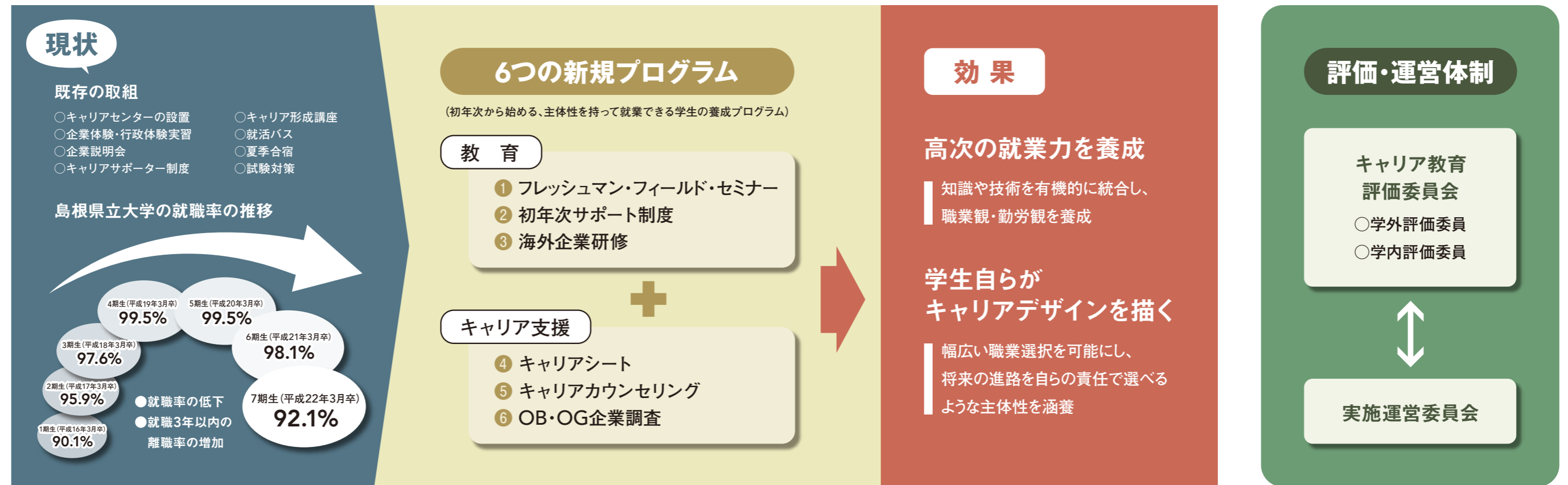
キャリア支援の面においては、入学直後から「キャリアシート」を作成することで、初年次から主体性を持ってキャリア形成に取り組む環境を整え、学生自らが学修と就業の目標を設定していきます。そして、教育成果を就業に活かす「キャリアカウンセリング」も実施します。また、OB・企業調査員(キャリアアドバイザー)が、「OB・OG企業調査」を実施し、卒業後の学生の進路の適性や、キャリア教育の評価についてヒアリングをおこないます。



グローバル企業の講義



就活バスで合同企業説明会に参加



取組の目標

初年次教育においては、フィールド学習を通じて地域の職業人とふれあい、地域課題の発見・解決策の提案、コミュニケーション・プレゼン能力の向上を目指し、キャリア意識の高揚を図っていきます。また、ピアサポーターを活用して、基礎力不足の初年次生の学力を向上させます。

キャリア支援においては、卒業生及び企業への訪問調査結果をもとに、キャリアカウンセリングの実施等を通じて、高い就職率の維持、より幅広い職種への就業力を高めていく取組を推進します。

また、企業等訪問調査結果と、学内関係者及び学外評価委員からなる「キャリア教育評価委員会」の評価を、各プログラムにフィードバックさせるとともにホームページ、フォーラム、報告書等の媒体を通じて積極的に情報提供を図っていきます。



学内企業説明会



フィールドセミナーの実施